

全国農業



2025年(令和7年)
8月8日 金曜日
月4回金曜日発行

首都圏

これで勝負!

大消費地にいどむ 首都圏農業

笛吹市 ロザメゾン

■ 156 □

【山梨】バラを中心としてガーデニング商品の販売などを行う笛吹市の(有)コマツガーデン(後藤みどり代表取締役)が4月24日にオープンしたカフェ「ロザメゾン」が、連日にぎわいを見せている。

フランス語でバラの家を意味するカフェは「バラの魅力を多くの人に伝えたい」という思いから、構想から約3年間を経て

オープン。営業時間は毎週木曜日から日曜日の午前10時〜午後5時まで。一番人気のメニューは、バラと煎茶をブレンドし、フランス語で「バラが咲く」という意味の「ロザフルリ」。ほかにバラの花びらを練り込んだ「ローズパウンドケーキ」など、約15種類のメニューのほか、バラを売っているが、今後さらにメニューを増やしていく予定だという。



①カフェの看板の前で後藤代表
②人気商品のロザフルリ

ったレモネードやバラのシロップが入った日本酒なども販売している。

現在は、期間限定メニューでバラのシロップを使ったかき氷を販売しているが、今後さら



後藤代表は「花が身近になると生活が豊かになる。バラをはじめとする花が生活の一部になるような文化を創っていきたい」と熱く思いを語った。

バラの魅力のカフェで



カフェに関する情報は二次元コード参照。